困ったとき·使いこなしガイド

Leye がうまく端末に取り付けられないときは？

▶ Leye の裏面に固定ラバーがついています。
固定ラバーの保護フィルムをはがし、端末に軽く押し付け固定させます。ラバーは端末に合わせて位置をかえてください。

◆ 固定が弱くなった場合
→固定ラバーが汚れたときは、はがして水で洗い乾燥させた後に貼り付けます。
→または予備の固定ラバーにとりかえます。

◆ 取付位置がよくわからない場合
→端末の画面を見ながらボールレンズの中心が画面の中心にくるように調整します。

◆ 端末のフロントカメラ周辺に段差があり、固定ラバーが前面密着しない場合
→予備の固定ラバーを重ねて使用してください。

よく見えないときは？

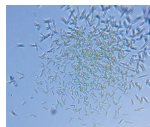
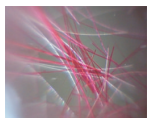
▶ 照明を工夫します。
→照明は、ひとつの小さな光源（LED など ）にするとよく見えます。

◆ ボールレンズや Leye プレートがよごれた場合
→Leye プレートはやわらかい布などで優しく拭くか水洗いし、水滴を吸い取り乾燥させてください。
→ボールレンズはブロアーで吹きゴミをとるか、水洗いし、水滴を吸い取り乾燥させてください。汚れが残る場合は綿棒やめがね拭きなどで Leye の表側から軽く拭いてください。

ピントが合わず、ぼやけるときは？

▶ レンズと試料の距離を変えてみます。
→マグネットの高さが左右で違うので、Leye プレートを左右どちらに置くかでピントが変わります。
固体試料は右側の厚いマグネットに、
液体試料は左側の薄いマグネットに置くとピントが合わせやすく、試料により使い分けます。
→試料を Leye プレートにわずかに密着させたり浮かせたりするとピントが合う試料位置が見つかります。
→固体試料の場合、Leye プレートから浮いてしまうとピントが合いません。見たい部分が Leye プレートに接するように試料を押えます

leye photographs

目（紙幣）

ミドリムシ

動物の毛（ウサギ）

トンボの羽

（注）撮影端末・端末上の倍率・光源は同一のものではありません。

仕様

名称	Leye （エルアイ）
型式	TB-140122MLP
拡大倍率	30倍から100倍（※1）
拡大レンズ	φ3ボールレンズ（BK7）
焦点距離	約2.7 mm
保持・駆動機構	磁石方式
本体サイズ	20 mm×65 mm×3 mm
ケースサイズ	58.5 mm×124 mm×6 mm

（※1）実際の表示の倍率はご使用端末のカメラ性能および液晶性能により異なります。

製造・発売元
テラベース株式会社
support@leye.jp
〒４４４－８７８７
愛知県岡崎市明大寺町字東山５－１
岡崎統合バイオサイエンスセンター内

www.leye.jp

取扱説明書
（ 裏面 ）

取扱説明書

■取扱説明書をよく読み、安全にお使いください。
■ご使用前に①ページの警告事項・注意事項を必ずお読みください。

⚠ 大事故を避けるための警告事項 ⚠

本製品を太陽の光など、強い光の下での使用、放置、保管はお止め下さい。端末（スマートフォン・タブレットなど）のカメラの損傷、火傷や火災の原因となります。

本製品を通して、太陽の光などの強い光を見ないで下さい。失明など身体に重大な傷害を及ぼすおそれがあります。

本製品を投げたり、落したり、振り回したりしないでください。本体の損傷、床や端末の損傷やけがの原因となります。

本製品は乳幼児の手の届かない所に保管してください。けがや誤飲の原因となります。

本製品を小さなお子様が使用される際には、必ず保護者の管理監督のもと、警告・注意事項を守り、十分な安全管理をしてください。

試料採取の際には作業の安全に十分に配慮して下さい。水辺での水難事故、高所からの転落事故、山林での遭難などのおそれがあります。

本製品が損傷した場合、直ちに使用を中止して下さい。破片などによりけがの原因になります。

本製品を口に入れたり、なめたりしないでください。けがのおそれがあります。

本製品の試料板（Leye プレート）は薄い金属板と有機ガラス板で出来ており、強い衝撃により破壊したり、手などを切るおそれがあります。取り扱いには注意してください。

本製品の固定ラバーを取り付けない状態で、本製品を端末に載せたり取り付けたりしないで下さい。端末の画面やカメラのガラス面に傷が付くおそれがあります。

⚠ 注意事項 ⚠

搭載のレンズは精巧に加工されレンズ表面を精密に研磨した光学部品です。レンズ面に手を触れたり、物を当てたりしないで下さい。レンズ面に傷などが入り顕微像が乱れる原因となります。また、レンズに強い力が働くと、レンズが外れるおそれがあります。

本製品の固定ラバーを取り付けない状態で、本製品をケース以外の場所に置かないで下さい。レンズが接触し、レンズ面に傷などが入ったり、レンズ面が汚れるなどし、顕微像が乱れる原因となります。

本体、試料板、ケースに強い力を加えないで下さい。損傷や変形するおそれがあります。

本製品の分解、改造はしないでください。故障やけがの原因になります。また保証の対象外となります。

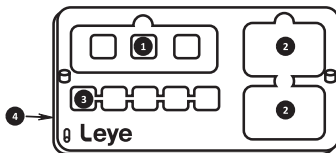
本製品の上にものをのせないで下さい。損傷や変形の原因となります。

本製品を使用しない時には、ケースに保存し、直射日光を避け、室温の場所に保管して下さい。

本製品は、医療、原子力、航空宇宙、軍事など高度な安全性や信頼性を要求される用途での使用は想定されておりません。本製品のこれらの用途における使用の結果については、弊社では一切の責任を負いません。

本製品を用途以外には使用しないで下さい。本製品の誤った使用による事故や不利益に関し、弊社では一切の責任を負いませんので、予めご承知ください。

構成

ケース構成

- ❶ **Leye**（顕微鏡本体） 1個
- ❷ **Leye** プレート（試料板） 2枚
- ❸ 予備の固定ラバー 半透明2枚 黒1枚
- ❹ ケース 1個

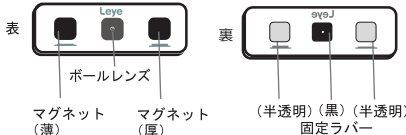
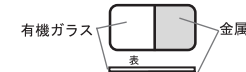
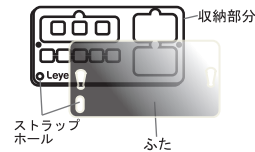
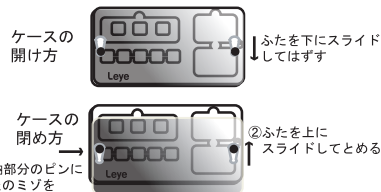
❷ **Leye** プレート

有機ガラス　金属　表　裏

❸ 予備の固定ラバー

半透明　黒　両面に保護フィルムが貼ってあります。

❹ ケース

使い方

ケースの開閉

観察方法

1. Leye をケースから取り出す。
2. 固定ラバーについている保護フィルムをはがす。
3. 端末（スマートフォン・タブレットなど）を平らな場所に置き、フロントカメラ撮影モードにする。
4. 光源の下で画面を見ながら Leye を接近させ、ボールレンズがカメラ位置に合うようにし、Leye の固定ラバー面を押し付け密着固定させる。 ・・・P④−1
5. 試料を Leye プレート表の透明部分に置く。 ・・・P④−2
6. Leye プレートの金属部分を Leye のマグネット上にのせる。（5，6 は順不同です） ・・・P④−3

   固体試料の観察は右のマグネット（厚）
   液体試料の観察は左のマグネット（薄）
   を用いるとピントがあいやすいです。
7. 観察・撮影する。 ・・・P④−4

観察方法を動画でご覧いただけます。→

Leye つかいかた（2分半）

www.leye.jp